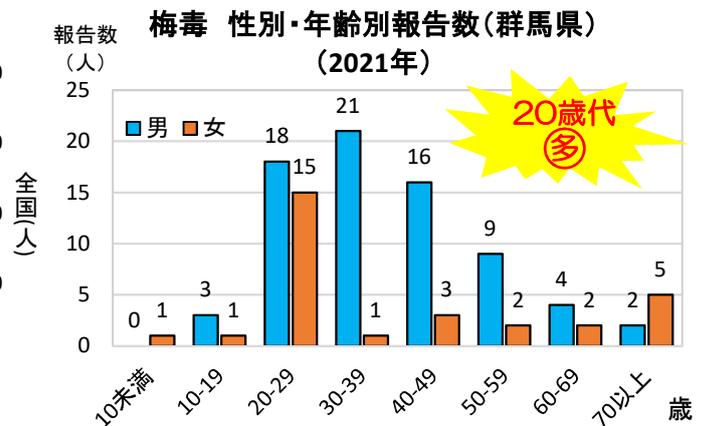
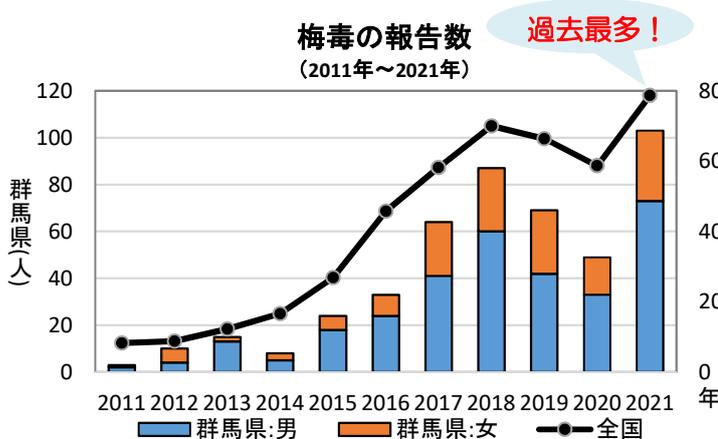


1年間の梅毒の報告数が 過去最多でした。

◆ 今流行っているの？

- 群馬県では2021年に103件の報告がありました。これは感染症法に基づく調査が始まった1999年以降、最多の報告数です。
- 全国的にも増加傾向が見られ、2021年は過去最多の報告数になりました。
- 2021年の群馬県の報告は男性が約70%を占めており、20歳代では男女ともに多く報告されています。



◆ どんな病気？

- 梅毒トレポネーマという病原菌による感染症です。
- 感染後数週間の潜伏期を経てから、感染した場所にしこりができ、やがて潰瘍を生じます。
- 数か月後に全身に赤い斑点ができ、いったん症状が消えた後、数年後に心臓・血管・脳・脊髄等へ障害が出る場合があります
- 性的接触により感染し、妊婦が感染すると胎盤を通して胎児にも感染します。
- 早期治療で完治可能ですが、治療が遅れると重大な後遺症が残ることがあります。

◆ 予防や対策は？

つぎのことに気をつけましょう。

- 性行為のときは、必ずコンドームを正しく使用する(同性間でも必要)。
- 不特定の人との性行為を避ける。

群馬県の
マスコット
「ぐんまちゃん」



◆ 症状があらわれた場合は、すぐに医療機関を受診しましょう！

心配なことがあれば、最寄りの保健所等で相談・検査をしましょう。

保健所では性感染症の相談・検査を**無料・匿名**で行っています
保健所(県保健福祉事務所、市保健所)までお問合せください

- ◆ 保健所には専用の相談室(個室)があり、専門スタッフが相談や検査に応じています。
- ◆ 検査では5mL程度採血します。◆ 検査結果は直接本人にお知らせします。
- ◆ あなたのプライバシーや秘密は完全に守られます。安心してお出かけください。
- ◆ 詳しくは群馬県ホームページをご覧ください。 <http://www.pref.gunma.jp/02/d2910001.html>

